

東芝(深谷工場)は 重光由美さんの 過労うつ病労災を認めよ

重光由美さんは、1990年に大学の理工学部を卒業し、東芝生産技術研究所で液晶の開発技術者となり、その後、東芝深谷工場でパソコン用液晶の「新製品・生産ライン立ち上げプロジェクト」のリーダーとして働いていました。



東芝深谷工場

で呼び出し会議への出席を求めました。こうした過酷な状況の中で、重光さんは01年9月から神経科医の指示で休業・療養生活に入ったのです。

長時間の過重労働による うつ病は会社の責任

重光さんは、2000年10月頃からトラブル対策や工程の確保など、リーダーとしての厳しい責任が課せられるなかで、深夜までの長時間残業を繰り返し、2001年4月にうつ病を発症するまでの

過労うつ病・解雇は、許せません。

東芝に広がる過重労働 重光さんと同じ苦しみが

長時間残業の実態

年・月	残業時間
00年 11月	39.50
12月	98.75
01年 1月	79.75
2月	79.75
3月	94.50
4月	80.00

5ヶ月間の平均残業時間は、86時間をこえていました。サービス残業ぶんも含めると100時間をこえ、何度も深夜の0時～1時まで働いていました。

重光さんと同じ業務に従事していた2人の同僚が、相次いで自殺するというのが当時の職場の状況でした。

東芝では2000年前後の大規模な人減らし・工場の再編成・分社化が進むなかで、長時間残業や過重労働が広がり、多くの職場で健康破壊、在職者の死亡や自殺が増えています。

東芝の残業協定は、過労死ライン(月80時間)を超える長時間労働を容認しています。

工場	残業上限
MC	月120H
京浜	月125H
府中	月150H

法定時間外労働規制の基準は、週15時間、月45時間、3ヶ月120時間、年間360時間です。

東芝は「法定基準より休日が多い、設計開発部門は規制の対象外」などの理由で、法定基準

をはるかに超える過重労働をさせています。

東芝は、重光さんの解雇を撤回し、働く環境の改善をはかるべきではないでしょうか。

5月14日の裁判では、重光さんとF課長が証言します。多くの方の傍聴をお願いします。

重光さんのホームページを見てください。

重光さんの解雇は 許せません

2001年4月に重光さんは体調をくずし神経科で「抑うつ状態」と診断され業務の軽減を申し出ました。しかし課長は、さらに携帯電話用の液晶製品の開発業務などを次々と追加しました。

7月、課長は病気で休んでいる重光さんを電話

東芝の職場を明るくする会 (人権を守り差別のない明るい職場をつくる東芝の会)

〒212-0024 川崎市幸区塚越2-225安伸ビル Tel&Fax : 044-533-1408

会社は うつ病にした従業員を働けないという理由で解雇できるのか！

原告からのメッセージ

(重光由美さんのホームページより)

うつ(鬱)病は誰もがかかりうる病気であり、その発症の原因には環境が大きく関係します。

私は、液晶生産ライン「M2ライン立ち上げ業務」に従事し、長時間労働や、きついノルマ、そして体調不良を訴えても仕事をさせられるという状況のなかで、うつ病を発症し休職を余儀なくされました。

東芝は、労災と認められるだけの月80時間をこえる、私の残業、長時間労働を認めているにもかかわらず、また、私と同じ業務に従事した同僚が、半年間に2名も自殺するという状況であったにもかかわらず、私の病気を労災と認めません。

また、私が熊谷労働基準監督署に労災申請したにもかかわらず、認定結果を待つことなく、休職期間満了を理由に、2004年9月9日に一方的に解雇しました。

うつ病を発症するのは、個人に問題があるといわんばかりの対応です。私はどうしても納得がいかず、解雇無効と損害賠償を求める裁判を提訴しました。

うつ病との闘いはつらく、その状態で裁判をしなくてはならないことは大変な苦しみです。

東芝は早期に過ちを認め、職場の環境改善(労働のあり方・管理者教育・メンタルヘルス対策の改善等)をおこなって欲しいと思います。

裁判の傍聴を お願いします

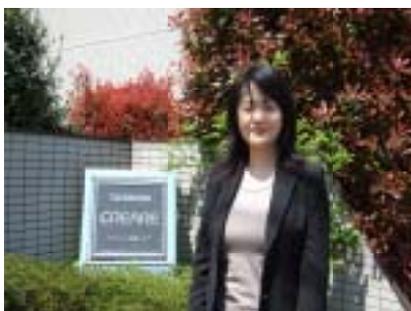
5月14日(月) 東京地方裁判所
7階 710法廷

10:00 ~ 重光由美原告の証人尋問

13:30 ~ 上司F課長の証人尋問

また、うつ病は適切な治療により治る病気の一つであり、性格や気の持ち様でどうにかなるものではありません。

今回の裁判により、精神疾患に対する世間の理解が深まり、偏見が少しでもなくなること、社会のメンタルヘルスの重要性への認識が高まることを願っています。



原告 重光 由美

長時間労働のない職場環境を
過労死・過労自殺のない職場環境を

ストレス疾患(うつ病等)の発生しない職場環境を

メンタルヘルスへの社会の意識の向上を

精神疾患への偏見のない社会を

うつ病は社会問題です！



重光由美さんのホームページを見てください
検索のキーワードは「東芝過労うつ病」です。